

2011年度

科目名	生涯学習とコミュニティ			
担当教員	中道 厚子			
配当	人社2		コード	52042
開期	前期	講時	金曜日2限	単位数 2
授業テーマ	生涯学習の新たな可能性を、コミュニティを舞台に考える。「生涯学習概論A・B」を履修していることが望ましい。			
目的と概要	生涯学習のあり方は、個々の学びだけにとどまらず、「知の循環型社会」へと移行しつつある。コミュニティを舞台に、生涯学習を積極的に活かすことで、新しい可能性を生み出す力をつけてほしい。			
成績評価法	毎回授講義後に記入するミニレポート(50%) ＋ 課題(50%)			
テキスト	使用しない。授業時にプリントを配布。			
参考書	必要に応じて紹介する			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	それぞれの身近なコミュニティを、学びを通してどう活性化するかに取り組む。まずは、自分のコミュニティを深く知り、課題を考える中から活性化のための鍵を見い出して欲しい。配布する資料の精読はもちろん、紹介する文献資料について各自目を通した上で、授業に参加すること。			
講義計画				
第1回	オリエンテーション 主体的な取り組みのために			
第2回	生涯学習とは何か			
第3回	コミュニティとは何か			
第4回	生涯学習を活かしたコミュニティ活性化の取り組み①インターネット			
第5回	生涯学習を活かしたコミュニティ活性化の取り組み②文献			
第6回	生涯学習を活かしたコミュニティ活性化の取り組み③その他			
第7回	取り組みの現状からわかったことは何か			
第8回	自分の所属するコミュニティを活性化する①そのコミュニティの特性			
第9回	自分の所属するコミュニティを活性化する②そのコミュニティの課題			
第10回	自分の所属するコミュニティを活性化する③そのコミュニティにふさわしい取り組みとは			
第11回	自分の所属するコミュニティを活性化する④期待される効果			
第12回	コミュニティを活性化させる生涯学習の仕掛けとは①環境			
第13回	コミュニティを活性化させる生涯学習の仕掛けとは②人			
第14回	コミュニティを活性化させる生涯学習の仕掛けとは③組織			
第15回	本当の「知の循環型社会をめざして」 まとめ			